

民間住宅ローン利用者の実態調査 金利タイプ別利用状況（平成22年10月期）

調査の概要

1. 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター120万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた172千件のうち平成22年10月に民間住宅ローンを借入された方201件に、インターネットによるアンケート調査（10/14～10/31）を実施し、先着順に回答があった民間住宅ローン利用者162件を調査対象とした。

2. 調査対象

民間住宅ローン利用者 n=162

- ・平成22年10月に民間住宅ローンを借り入れされた方
- ・居住用の新規の民間住宅ローン（除く：借換え、リフォーム、土地のみの融資、アパートや投資用のローン）
- ・全国の20歳以上60歳未満までの方（除く：学生、無職）

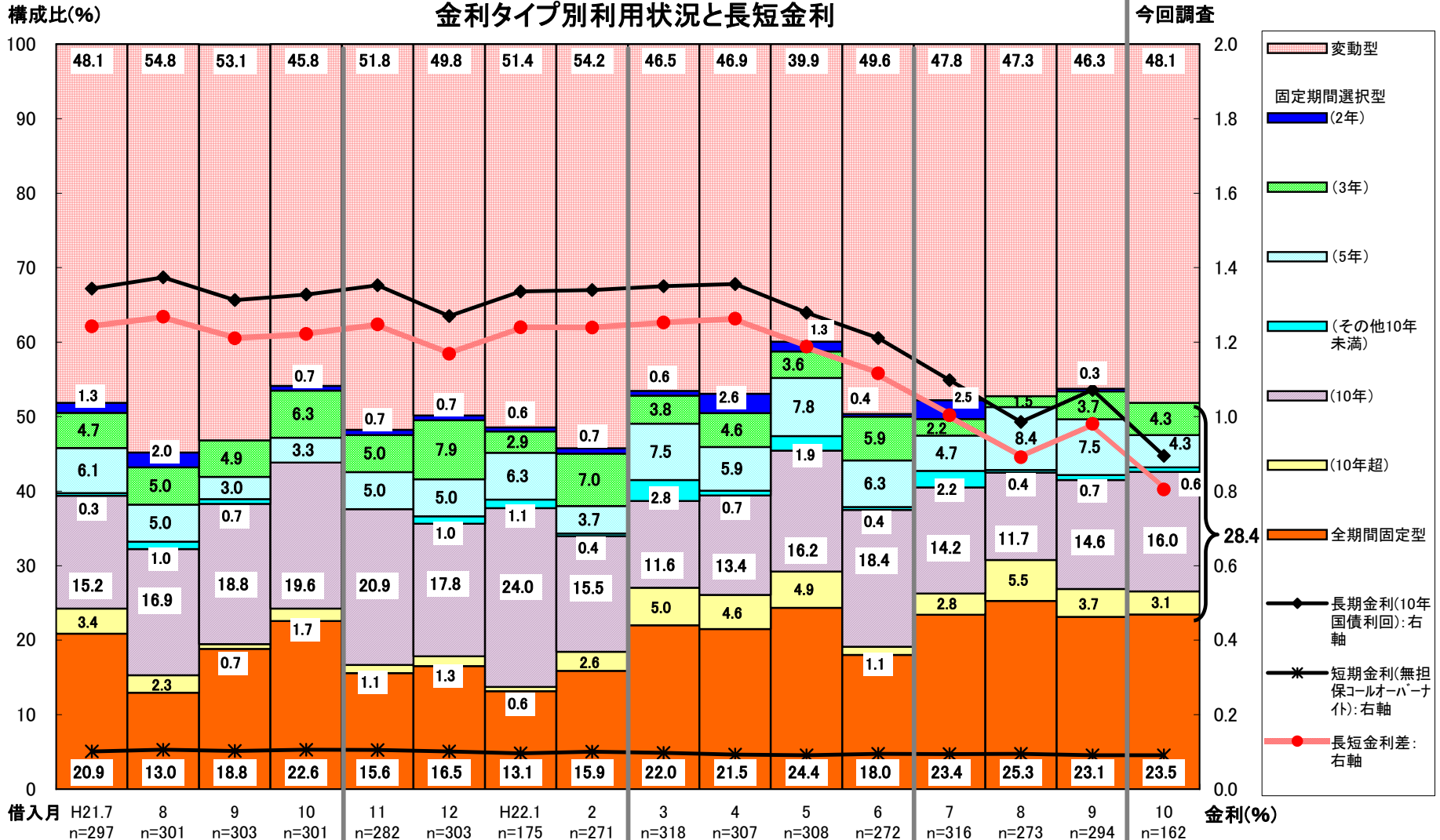
3. 調査時期 平成22年10月14日～10月31日

4. 調査項目 利用した住宅ローンの金利タイプに関する事項

平成22年11月11日
独立行政法人 住宅金融支援機構 住宅総合調査室

住宅ローンの金利タイプ（借入月別構成比の推移）

- 「変動型」の平成22年10月の利用割合は、48.1%に増加。
- 「固定期間選択型」は、28.4%に減少。うち固定期間(10年)の利用割合は、16.0%。
- 「全期間固定型」は、23.5%と横ばい。



※ 各金利タイプ別の利用割合の合計値は端数の関係で内訳の合計と一致しない場合がある。